

令和8年度 部局経営目標

| | | | |
|--|-------|------|--|
| 年度 | 令和8年度 | 作成日 | 令和8年4月1日 |
| 部局名 | 北房振興局 | 部局長名 | 三浦 祥靖 |
| (1) 部局の方向性 (テーマ) | | | |
| <p>1 地域との協働と連携 地域団体等の活動を支援し、移住者、定住者及び関係人口の獲得を実践し、魅力溢れる地域づくりに取り組みます。あわせて、空き家の利活用にも繋げてまいります。</p> <p>2 定着回帰の促進 北房の子ども達が故郷（北房）を慈しみ、そして誇りに思ふ心を醸成し、定着回帰に繋がるよう、地域資源を生かした「郷育」をより一層推進します。</p> | | | |
| (2) 事業成果目標 (重点事業) | | | 指標名及び目標値 |
| <p>●人口減少抑制対策 地域振興事業（空き家対策事業）（再掲） ①空き家の実態把握 空き家の利活用と移住者の獲得を推進するため、地域住民との信頼関係や地理的知見を有し、地域の実情に精通した地域団体等と連携し、空き家の実態調査を実施する。 ②空き家の利活用 ③移住者の獲得 空き家を利活用した移住者の獲得を実践している地域団体等と情報共有を図り、あわせて、その取組みを支援することにより、空き家の利活用を通じた移住者の獲得を推進する。</p> | | | 指標:①実態調査の実施件数 ②空き家の利活用軒数 ③移住者数 目標値:①1地域（旧小学校区） ②3軒 ③10人 （令和7年度実績値（見込み）：①②令和8年度新規 ③10人） |
| <p>●こどもまんなか関連（こどもはぐみ事業） 振興局等の公共施設内に、子ども達やその保護者等が安心して集え、そして、利用できる居場所を設置する。</p> | | | 指標:居場所の設置数 目標値:1か所 令和8年度新規 |
| <p>1-①地域振興事業（空き家対策事業／空き家の実態把握） 空き家の利活用と移住者の獲得を推進するため、地域住民との信頼関係や地理的知見を有し、地域の実情に精通した地域団体等と連携し、空き家の実態調査を実施する。</p> | | | 指標:実態調査の実施件数 目標値:1地域（旧小学校区） 令和8年度新規 |
| <p>1-②地域振興事業（空き家対策事業／空き家の利活用・移住者の獲得） 空き家を利活用した移住者の獲得を実践している地域団体等と情報共有を図り、あわせて、その取組みを支援することにより、空き家の利活用を通じた移住者の獲得を推進する。</p> | | | 指標:①空き家の利活用軒数 ②移住者数 目標値:①3軒 ②10人 （令和7年度実績値（見込み）：①令和8年度新規 ②10人） |
| <p>2-①地域振興事業（郷育事業／地域資源を活用した郷育） 北房文化遺産保存会や同志社大学と連携し、地域資源を活用した「郷育」をより深化させるため、子ども達だけでなく大人達も地域資源の掘り起こしや再発見を楽しむことができる「協育」を推進する。</p> | | | 指標:コンソーシアム企画イベント 目標値:1回 （令和7年度実績値（見込み）：3回） |
| <p>2-②地域振興事業（郷育事業／誇りと愛着を育む郷育） 北房地域では、長年にわたりホテルや文化遺産等を活用した地域振興を推進しており、その流れを引継ぎつつ、定着回帰に繋がるよう、地域資源を活用した郷育を実施することで、子ども達に地域への誇りと愛着を醸成することに努める。</p> | | | 指標:ふるさとの魅力発信ツール制作数 目標値:①小学校1個 ②中学校1個 令和8年度新規 |